

いなさの風

上野間小だより 2019年7月号

自然に学ぶ、歴史に学ぶ

校長 吉川 正 美

5年生の野外教育活動と6年生の修学旅行に一緒に行ってきました。どちらも天候に恵まれ、子どもたちは、互いに協力しながら本当によく頑張りました。そして、5年生は自然から、6年生は歴史から、学校では学べない多くの事を学ぶことができました。

5年生がバンガローに泊まった旭高原では、見たこともない葉や聞いたこともない蝉や鳥の声、そして驚くほどたくさんの星が輝いていた夜空に出会いました。草原を渡る爽やかな風に吹かれながら雄大な山並みを眺望すると、大自然に抱かれているという実感がわいてきました。子どもたちもキャンプファイヤーの炎を見つめながら、自然の素晴らしさを感じていたことでしょう。



6年生は、京都・奈良で、金閣寺・法隆寺など多くの寺社をめぐり、世界遺産や国宝にもなっている貴重な建物や仏像などを見学しました。昔の人々の平和を願う思いや高度な建築技術に圧倒される旅でした。子どもたちも、古来から伝わる日本の伝統文化の素晴らしさをしっかりと感じる事ができたに違いありません。

でも、こうした自然や歴史からの学びは、この上野間でも十分可能なのではないでしょうか。

上野間には、海も山もあります。国指定天然記念物の『鶴の山』もあります。子どもが自然を学ぶには十分な環境があります。ところが、子どもたちの話を聴いていると、「海や川では遊ばない」「セミ捕りなんてしたことない」「虫は怖くて触れない」という子が意外と多いようです。子どもの探究心を目覚めさせる豊かな自然環境があっても、そこから子どもたちが多くを学ぶことができるかどうかは、関わらせ方次第です。けがなどの危険もありますので、大人が少し付き添う必要はありますが、自然とのふれあいは親子にとってすてきな思い出になると思います。

また、この上野間地区は、寺社、仏像、山車、祭りなど誇れる歴史・文化も豊かです。杉本美術館もあります。本物の自然、歴史・文化、芸術に触れられる上野間は、子どもたちにとって素晴らしい環境です。夏休みなどには、子どもたちに、豊かな環境の中での貴重な体験や学びをプレゼントしてやれると、「ふるさと」上野間への愛着も一段と深まるのではないのでしょうか。

7月・8月の予定

<7月の予定>

4日 第1回学校保健委員会
6日 町家庭教育講演会（町総体）
9～11日 個人懇談会
13日 PTAすもう大会
16日 夏の交通安全街頭監視活動
18日 給食最終、通学団会
19日 終業式

<夏季休業中の予定>

<7月>
22・23日 水泳指導
22～25日 プール開放
27日 PTA資源回収（28日予備日）
<8月>
24日 全校出校日・親子奉仕作業
28～30日 ラジオ体操



みはまの教育・合い言葉

「伝えよう! 『もったいない』の言葉と心」

野外教育活動〔5年生〕（5/29・30）

2日間とも天候に恵まれました。体験活動や飯ごう炊さん、ハイキングなど、自然の中で仲間とともに有意義な時間を過ごしてきました。



【旭高原元気村】



【三州足助屋敷：体験活動】



【焼き板作り】



【飯ごう炊さん】



【キャンプファイヤー：火の舞】



【ハイキング】

修学旅行〔6年生〕（6/13・14）

「2人で作る修学旅行 ～見つけよう 仲間との絆・新たな発見～」をスローガンに、歴史や文化遺産について学習してきました。友達と旅館で過ごした時間もよい思い出となりました。



【出発式】



【タクシー研修】



【金閣寺】



【夕食：大仏館】



【買い物】



【東大寺】



【奈良公園】



【法隆寺】



【夢殿】